

S O K E N D A I

国立歴史民俗博物館
National Museum of Japanese History

あそびを
多角的に
みつめ
る

総研大文化フォーラム 2021

2021.12.4 Sat

12.5 Sun

12.4 Sat

開会式

基調講演 / 横山 百合子
(国立歴史民俗博物館 名誉教授)

研究発表

懇親会(オンライン)

12.5 Sun

特別企画

収蔵資料で遊んでみた!

シンポジウム

閉会式

オンライン開催

主催

総合研究大学院大学文化科学研究科

問い合わせ先

総合研究大学院大学 学務課学務支援係
〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)
TEL: 046-858-1583、1531
MAIL: gshien@ml.soken.ac.jp

総研大文化フォーラム 2021

あそびを 多角的に みつめ

す

開催趣旨

昨年から続く新型コロナウイルスの蔓延で人々は疲弊し、国際社会に目を向ければ紛争や人種差別といった問題が山積しています。そのような中でも人はあそぶことを忘れず、前を向いて歩く力を涵養しています。また、コロナ禍においては人と人の交流が困難になった面があります。あそびは交流の一形態でもあり、共にあそぶことは人と人を結びつけ、互いに理解し認め合うことに繋がると考えています。

本テーマの「あそび」は、「余裕」や「ゆとり」といった意味を含んでいます。余裕やゆとりがなければあそぶこともままならず、相互理解にはほど遠いように思います。「余裕」「ゆとり」、あるいはそこから生まれるものの力とはどのようなものか一緒に考えていくことで、人の持つ力の一端を明らかにする一助となるのではないのでしょうか。

本フォーラムでは多様な分野の人々が交差します。互いに議論し合い認め合うことで新たな境地を開くことはもちろん、他者と相対化することで自身の研究の立ち位置も知れるでしょう。移動の制限される昨今、多分野の人と交流することは貴重な機会になると確信しています。一人一人の好奇心から生まれた研究を語り合い、認め合い、発展させ合う場としたいと考えております。

今年度の文化フォーラムは、国立歴史民俗博物館（歴博）がホスト機関ですが、当日はオンライン開催とする予定です。対面での交流は叶いませんが、代わりに物理的な制約は少なくなります。その利点を活かしたフォーラムを実現するべく、準備を行っております。みなさまの参加を心よりお待ちしております。

総研大文化フォーラム 2021 年度学生企画委員会

12.4 Sat

13:00-17:15

- ・開会式
- ・基調講演
横山 百合子
(国立歴史民俗博物館 名誉教授)
- ・研究発表

17:30

- ・懇親会(オンライン)

12.5 Sun

10:00-17:15

- ・特別企画
収蔵資料で遊んでみた!
- ・シンポジウム
- ・閉会式

参加申し込み方法

総合研究大学院大学ホームページより
お申込みください
<https://www.soken.ac.jp/event/7066/>



問い合わせ先

国立大学法人総合研究大学院大学
学務課学務支援係
〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)
TEL:046-858-1583、1531
E-mail:gshien@ml.soken.ac.jp